

2019年度 ILDP-START+プログラム 「インドの発展と科学技術」

1. 研修プログラムの目的及び概要

本研修プログラムは、インド・ムンバイ（ボンベイ）にある名門国立大学「インド工科大学ボンベイ校（IIT Bombay）」に10日間滞在し、科学技術等に関する講義の受講、現地学生との交流、現地視察等を通じて、インドの科学技術への理解を深め、英語能力及び異文化理解能力の向上を目指します。そして、研修を通じて、世界で通用する人材として必要となる能力（グローバル・コア・コンピテンシー）を習得します。参加学生は、事前研修や現地での訪問・学習を通して、インドの発展や科学技術等についてレポートとしてまとめます。

2. プログラム開始から研修終了までの日程（予定）

参加者にはオリエンテーションと事前研修、リスク管理セミナー、事後研修への出席が義務付けられます。詳細な授業の日程については、後日お知らせします。授業等、本学の修学活動のため、やむを得ない理由で欠席する場合は、必ず事前にご相談ください。事前の相談がなく、自己都合（アルバイトやサークル活動なども含む）によりオリエンテーション、事前講義、リスク管理セミナーを欠席した方は参加を取り消す場合があります。

開催日時	実施内容
12月上旬	学生顔合わせ、初回オリエンテーション（今後の手続き等の説明）
12月中旬	海外渡航リスク管理セミナー/国際室国際部国際交流グループ
2月	事前研修① グローバル・コア・コンピテンシー
	事前研修② インドの経済発展についての講義
	事前研修③ インドの環境と開発
	事前研修④ 現代インドにおける地方の発展
	渡航前オリエンテーション
	グループワーク発表会
3月2日-12日	現地研修：ムンバイ泊、IIT Bombay 訪問
3月中旬	事後研修（学修発表会）
5月	全学一斉 TOEIC(R) L&R IP テスト（指定受験又は希望受験）受験 ※受験できない場合は、現地研修後に学内又は学外で実施される英語能力検定試験（TOEIC, TOEFL, IELTS 等）を各自で受験の上、6月末までにスコアレポート等を提出

3. グループワーク

【事前研修グループワーク】

参加者は、インド研修前に、事前研修としてグループワークを行います（グループ分けについては初回オリエンテーションに通知します）。それぞれのグループ毎に与えられたテーマについて文献等を利用して調査を行い、グループ毎に発表します。グループリーダーを中心に連絡を取り合って、進めて下さい。発表は、日英どちらでも構いませんが、是非英語での発表に挑戦して下さい。

【研修中のグループワーク】

参加者は研修中に「インドの発展と科学技術」についてグループ毎にテーマを設定し、グループワークを行います。グループワークは、夕方や朝の空き時間を利用して進めます。また、リーダーを中心に、グループワークとグローバルコンピテンシーについての毎日の振り返りを行います。その日の自身の行動について、グローバルコンピテンシーの評価項目を踏まえて英語で簡単に報告します。グループリーダーは、個人の活動報告を行われた事を確認したあと、1日の活動について問題点や意見などをとりまとめ、教職員に報告を行います。

【事後研修（学修成果発表会）】

参加者は、インドでの現地研修中に、「インドの社会と科学技術」についてグループ毎に調査を行います。そして、事後研修で学修成果のグループ発表を行い、参加者と学修成果を共有します。なお、発表は英語で行う必要があります。

4. 事後レポートの提出について

参加者は、本研修の成果について、英語でレポート（2ページ以上（A4））を提出します。

内容については、グループワークとは別に、個人でテーマを1つ設定し、学習レポートを作成して下さい。

5. コンピテンシー評価レポートの提出について

参加者は、帰国後に自身のコンピテンシー評価についてのレポートを提出します。

6. 全学一斉 TOEIC(R) L&R IP テスト（2020年5月実施分）の受験について

研修参加に伴う語学能力向上の確認のため、参加者には5月に実施予定の全学一斉 TOEIC(R)L&R IP テストを必ず受験してください。希望受験の場合、別途申込が必要となります。必要手続きについては、4月以降に「Myもみじ」又は以下のページに掲載される情報を確認してください。なお、やむを得ない事情により受験できない場合は、別途学内又は学外で実施される英語能力検定試験（TOEIC, TOEFL, IELTS 等）を各自で受験の上、そのスコアを証明する書類を6月末日までに国際室国際部国際交流グループまで提出してください。

7. プログラム修了及び単位の認定について

本プログラムに参加の上、基準に定める学修成果を得たと判断した場合は、プログラム修了証を授与します。また、プログラム参加者は所定の授業科目「ILD P START/START+（J to I）（2単位）」の履修登録が行われ、学修成果に基づく成績評価及び単位認定が行われます。

8. お問い合わせ

国際室国際部国際交流グループ 留学交流担当（学生プラザ 2F）

Email: kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp TEL: 082-424-6182

ILD P 事務室（国際協力研究科 213 室）

Email: ildp-program@office.hiroshima-u.ac.jp TEL: 082-424-4692